

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	かぶこキッズ支援スクール		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2025年 12月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2025年 12月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもが安心感を持ち、通所を楽しみにしてくれている	<ul style="list-style-type: none"> 楽しく過ごすことのできる環境(設備・雰囲気)を作っています。また、活動内容は季節や行事に沿ったゲームや製作等、固定化されないように工夫をしています。 遊びの時間を多めに取っています。 	子どもたちのやってみたい、したいことを汲み取りながら、活動の内容に反映をする
2	写真付きの会報で活動報告を行っている	<ul style="list-style-type: none"> 画像使用承諾をいただいている利用者の写真を使用して、事業所内での普段の子どもの様子やイベント等の発信を行っています 	デジタル媒体などを使用して、発信・更新する頻度をあげていく
3	子どもの様子・状況を伝えあうことができている	<ul style="list-style-type: none"> 対面、電話、LINEなど様々な方法で聞き取りを行ったりしている 	スタッフ一人ひとりが対応できるように情報の共有を行い、共通理解のもとで支援を行っていく

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブ・児童館など地域の子どもたちとの関わりを持つ機会がほぼ無いこと	<ul style="list-style-type: none"> 交流を持てる行事が少なく、行なわれていても日程の調整が難しい場合が多い 事業所地域に児童館が無い 	SNSなどを活用して、イベント等の情報収集を行ったり、事業所のことを知ってもらえるように発信していく
2	利用者家族との繋がる機会が少ない	<ul style="list-style-type: none"> 働いている保護者も多い為、参加をすること自体が難しい 	利用者家族も参加できる行事の企画・開催の検討をする
3	地域に開かれた事業運営が行われていない	<ul style="list-style-type: none"> 招待できるような行事を行うことが難しい 	事業所地域であるイベントには積極的にこちらから参加をする